

### 3-12 大学情報化職員基礎講習会

従来の「事務システム基礎講習会」を改組し、大学職員全員の情報活用能力育成のため、初心者を対象にテキスト等による講習を行い、情報化のための環境作りに必要な基礎知識の修得を目指す新たな講習会として開催することにした。講師は研修運営委員会委員が担当する。

#### (1) 開催要項の決定と実施準備

受講対象を全ての新人職員に拡大して対応するため、情報部門の新人と、それ以外の部門の新人では必要な知識・技術の水準が異なることから、情報活用に関する基礎知識を修得する一般基礎コースと、主に情報部門の新人を対象にプロジェクト管理などの基礎知識を修得するITコーディネータ基礎コースを設けた。また、講義のコマ数を1つ減らして時間にゆとりを持たせ、講義時間中の質疑応答やディスカッションの時間を十分に設定した。また、全体会は、外部の講演者等は招聘せず、講習会の趣旨説明、大学職員に求められる情報活用能力について基本的な理解を得ることを念頭に企画し、私情協事務局長による基調講演と委員会担当主査による共通講義を中心に構成することにした。

#### 平成13年度大学情報化職員基礎講習会開催要項

##### 1. 基礎講習会の目的

この講習会は、情報技術を活用して教育研究に関する情報、管理運営に関する情報を職員がそれぞれの立場で活用し、大学本来の使命である人材育成に役立てられるよう、情報化の視点から大学改革を推進するための基礎知識と情報活用能力を修得することを目的とします。

なお、本年度より、講習会の目的を職員全員の情報活用能力の育成にあらためることにより、従来の「事務システム基礎講習会」を改組し、新たな講習会として開催します。

##### 2. 受講対象者

加盟大学・短期大学の職員で、大学における情報化の概要・基礎知識の修得を希望する方、および、情報化推進に関わる業務に携わる新人職員を対象とします。

一般基礎コース . . . . . 大学におけるIT活用について基礎知識の修得を希望される方

## ITコーディネータ基礎コース・・・情報部門・企画部門等で情報化推進に携わる新人の方

既に基礎知識を修得されている方、又は個別の業務・テーマに関する知識・考え方の修得を希望する方は、10月に開催の「大学情報化職員研修会」に参加下さい。業務別、テーマ別に討議を中心とする研修を行います。

### 3. 講習内容

情報化の視点から教育研究の改革を推進するために必要な考え方、戦略の立て方、環境・体制作りの進め方、業務改革の具体事例、留意すべき事項などについて、主として講義形式で学習します。なお、パソコン等による個人実習は行いません。また、講師は、研修運営委員会が選出したこの分野で経験豊富な私立大学の管理職相当の方が担当します。

### 4. 事例紹介

大学におけるこれからの情報インフラ整備のあり方について理解を深めるため、会員大学、賛助会員などによる事例紹介、技術動向の解説などを行います。

「eラーニング(WBT)の現状と動向」日本電気株式会社  
「Panasonic Learning System」松下電器産業株式会社

### 5. 日 程

平成13年7月11日(水)～7月13日(金)  
2泊3日間の合宿形式

### 6. 参加資格

加盟大学・短期大学の職員。

### 7. 研修内容

#### 【基調講演】

「いま何故、大学の情報化なのか」

井端 正臣 氏(社団法人私立大学情報教育協会事務局長)

大学は、教育研究の充実向上を図るため、不断の改革を進めることが必然となっており、自己点検・評価を通じて常に現状を見直し、大学としてあるべき姿を掲げ、改革の可能性を見定めることが要請されている。真に社会の要請に答えていくためには、先ず、自からの大学を構成する教職員が、自大学の実状を知り、構成員一人一人が大学の掲げる教育研究目標と現状とのギャップを共通理解し、改革の方向性を一致できるようにしなければならない。そして職員は、いままでの業務を教育研究支援の立場から見直し、教員と一丸となって教育研究目標の達成に取り組むことが必要となる。また、大学は、自からの教育研究活動を紹介・説明することが社会

から要請されている。とりわけ、国から補助金を受けている私立大学においては、国民に補助金活用の効果など、教育研究活動の状況を積極的に説明し、理解を得るための説明責任（アカウンタビリティ）がある。

それには、構成員一人一人が教育研究支援を考えるための情報を持つことが必要であり、学内はもとより国内外の他大学も含めて必要な情報をネットワークを介して収集できるとともに、積極的な情報の発信が可能となる体制や情報の取り扱いなど、総合的な環境の整備が重要である。

#### 【共通講義】 「大学における情報化とは」

本講義では、全体講演会の内容を受けて、これからの大学における情報化のあるべき姿とそのための環境整備について、考え方、問題・課題を整理し、背景となる制度や技術と合わせてわかりやすく解説する。

#### 【コース別講義】

##### （一般基礎コース）

- ・大学におけるこれからの情報システム
- ・ITを活用した教育研究の高度化と業務改革
- ・情報公開と情報保護

##### （ITコーディネータ基礎コース）

- ・大学における情報化戦略の企画
- ・システム構築とプロジェクト管理
- ・運用サービスとアウトソーシング

## （2）開催結果と次年度開催計画の検討

参加者は、132大学、7短期大学の283名であった。開催結果の詳細は資料編【資料12】を参照されたい。次年度の開催計画について検討した結果、ITコーディネータ基礎コースは、技術解説中心の講習であり、参加者の知識水準によっては十分理解できないと思われるため、基礎講習会の開催趣旨にそぐわないと判断し、次年度は廃止することにした。その上で、一般基礎コースの中でアウトソーシングやITによる教育支援の手法について、技術面に偏らない内容にて概説することにした。なお、本年度にとりまとめる予定であったテキストブックについては、IT関連の技術情報は日々変化しており、冊子にとりまとめても早期に有用性を失うとの判断から編集方針を改め、全てWebページに掲載して随時内容を更新することにした。次回の講習会では事前に参加者がWebページから参照できるよう準備を急いでいる。